TOSHIBA

Leading Innovation >>>

東芝除湿機（家庭用）

取扱説明書

形　名

RAD-63DFX

除湿機は、お部屋を冷やす機能はありません。むしろ運転中は熱を発生しますので室温が上がります。

もくじ

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

- このたびは東芝除湿機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

日本国内専用
Use only in Japan

安全上のご注意 必ずお守りください

●お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明	
警告	「死亡または重傷を負うことが想定されること」を示します。
注意	「軽傷や物的損害の発生が想定されること」を示します。

図記号の説明	
	してはいけないこと（禁止）を示します。
	しなければならないこと（指示）を示します。

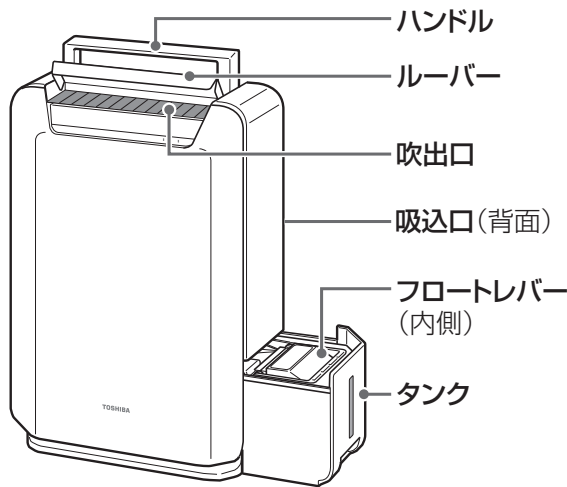
警告

火災・感電・けがなどを防ぐために

指示

異常・故障時にはすぐに使用を中止する

火災・感電・けがの原因になります。すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターに点検・修理を依頼してください。

《異常・故障時の例》
・ブレーカーやヒューズが度々切れる。
・誤って異物や水を入れてしまった。
・本体から水がもれる。
・電源プラグ・コードの過熱やコードに破れがある。
・運転音が異常に大きい。
・ボタンの動作が不確実。
・運転中にこげくさいにおいがする。

分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

禁止

発熱器具（ストーブやファンヒーターなど）の近くに置かない

樹脂部分が溶けて引火する原因になります。

除湿機の取り扱いについて

禁止

●**スプレーなどを吹きつけたり、スプレー缶を近くに置いたりしない**
火災・爆発の原因になります。

●**ルーバー・吸込口・吹出口やすきまに棒や異物を入れない**
内部でファンが高速回転していますので、けがの原因になります。

警告

電源・電源プラグ・コードは

指示

次のことは守る

感電・火災の原因になります。

●**電源は交流 100V のコンセントを使う**
・延長コードの使用やタコ足配線をしないでください。

●**電源プラグは根元まで確実に差し込む**

●**電源プラグの刃や刃の取り付け面のほこりは、定期的に乾いた布でふき取る**

禁止

次のことはしない

感電・火災・発熱・ショート・発火・故障の原因になります。

●**傷んだ電源プラグ・コードや差し込みのゆるんだコンセントは使わない**

●**コードを傷つけない、無理に曲げない、引っ張らない（移動するときなど）、ねじらない、束ねない、重いものをのせない、ふすまやドアなどにはさみ込まない、加工しない、加熱しない**

●**電源プラグを抜いて運転を停止しない**

●**コードをピンと張った状態で使わない**

ぬれ手禁止

電源プラグはぬれた手で抜き差ししない

感電の原因になります。

注意

使用場所は

指示

次のことは守る

●**水平（傾き2°以下）でじょうぶな設置面で使う**
運転音が大きくなったり、除湿機が動いて倒れ内部の水がこぼれて家財などをぬらしたり、感電・漏電・火災の原因になることがあります。

●**本体の周囲はすき間をあける**
発熱・発火・故障の原因になります。

禁止

次の場所では使わない

●**水のかかりやすい場所（浴室内など）**
感電・漏電・火災の原因になります。

●**可燃性ガス・油のもれるおそれのある場所**
除湿機の周囲にガスがたまると、火災・爆発の原因になります。

●**テーブルの上など高いところ**
落下するとけがの原因になります。

●**除湿機本体および排水用ホースの周囲温度が氷点下になる場所**
本体・ホース内で水が凍結し、室内に水がこぼれ家財などをぬらしたり、感電・漏電・火災の原因になることがあります。また、タンクが割れ漏水の原因になります。

●**薬品を扱う場所（病院、工場、実験室、美容院など）**
空気中に溶けた薬品や溶剤による除湿機の劣化や、除湿水のもれにより、発熱・発火・火災や家財などをぬらす原因になります。

●**屋外（直射日光・風雨の当たる場所）**
過熱や感電・漏電・火災の原因になります。
・本品は屋内専用です。

●**押し入れや家具のすき間などの閉め切った狭い場所**
発熱・発火の原因になります。

●**除湿機の風が燃焼器具に直接当たる場所**
不完全燃焼の原因になります。

（つづく）

⚠注意

電源プラグ・コードは

指 示

●**電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らず、電源プラグを持つ**
感電・ショートによる発火の原因になります。

プラグを抜く

●**長時間使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く**
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

禁 止

次の用途には使わない

●**食品・医薬品・美術品・学術資料などの保存や特殊な用途**
保存品の品質低下の原因になります。

●**除湿水の飲用・飼育用への使用**
健康を害する原因になります。

禁 止

乳幼児、お子様、お年寄りなど、自分で操作できない人にひとりで使わせない

長時間風を直接体に当てると体調をくずしたり脱水症状を起こす原因になります。

お手入れについて

プラグを抜く

●**お手入れのときは運転を停止して電源プラグを抜く**
けが・感電の原因になります。

指 示

●**長時間連続して使うときは、特にフィルター・排水用ホースの汚れや取り付け状態を定期的に点検する**
過熱・漏水の原因になります。

●**同じ場所で長時間使うときは、時々製品下部や床を確認する**
水もれを気づかないままでいると床が腐食する原因になります。

禁 止

●**除湿機を水洗いしない**
漏電・感電の原因になります。

除湿機の取り扱い・運転は

指 示

●**連続排水するときは、排水用ホースの配管処理を確実に行う**
家財などをぬらしたり、感電・漏電・火災の原因になります。
・ホースの曲がりや、途中の上がり勾配がないことを確認してください。

禁 止

●**排水ホース取出口のふた（17ページ）をはずしたときは、すぐに破棄し、幼児の手の届くところに置かない**
誤飲の原因になります。

●**花びんなどの液体の入った容器をのせない**
水が除湿機に入ると感電・漏電・火災の原因になります。

●**倒したり、落としたりしない**
破損・漏水・感電・故障の原因になります。

●**上にのらない、腰かけない、よりかからない、踏み台にしない**
落下・転倒しけがの原因になります。

●**タンクのフロートレバーをはずさない**
運転しなくなったり、タンクの水がこぼれて家財などをぬらしたり、感電・漏電の原因になります。

●**吸込口・吹出口をふさがない、洗濯物をかけない**
発熱・発火・洗濯物の損傷の原因になります。

●**動植物に直接風を当てない**
悪影響を与える原因になります。

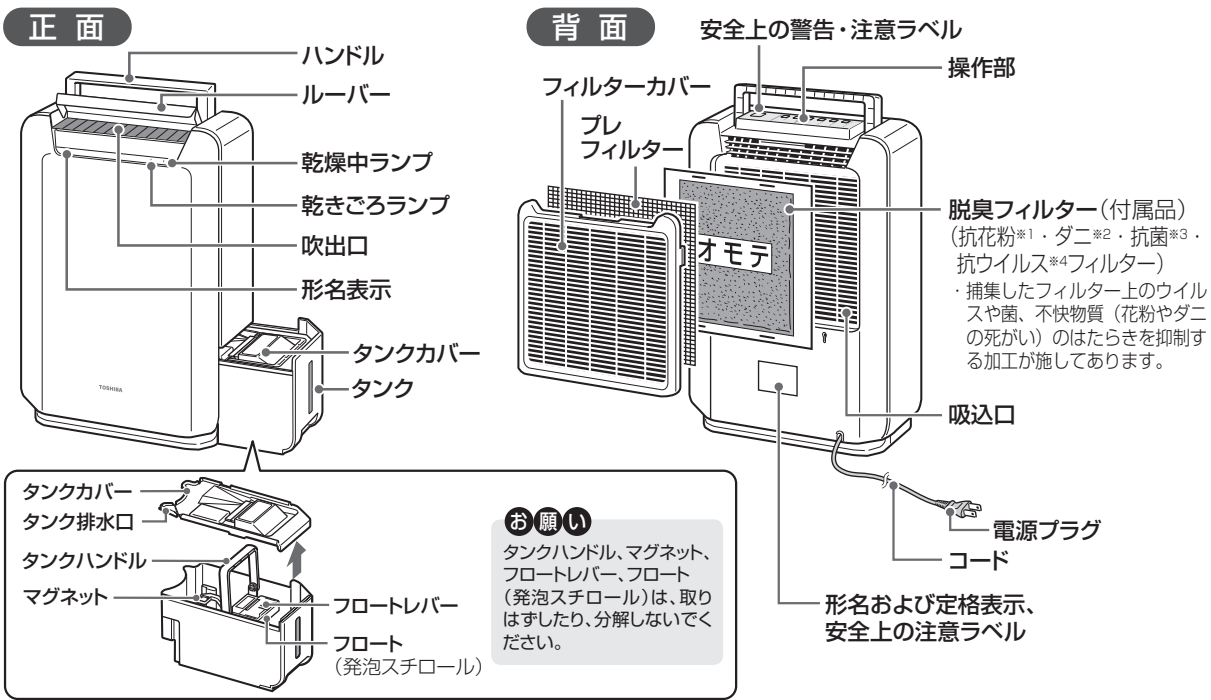
移動・保管するときは

指 示

●**移動するときは運転を停止し、タンクの水を捨て、ハンドルを持つ**
水がこぼれて家財などをぬらしたり、感電・漏電・火災の原因になります。

禁 止

●**倒した状態で移動・保管しない**
破損・漏水・感電・故障・異常音の原因になります。

各部のなまえ

	※1	※2	※3	※4
試験機関	信州大学　繊維学部	信州大学　繊維学部	（財）日本紡績検査協会	大阪府立公衆衛生研究所
試験方法	ELISA,SDS PAGEによる、植物花粉アレル物質の吸着及び変性試験	ELISA,SDS PAGEによる、動物性アレル物質の吸着及び変性試験	JIS L 1902 に準拠	ウイルス感染価（TCID50）測定による、効力試験
抗花粉・ダニ・抗菌・抗ウイルスの方法	抗花粉・ダニ・抗菌・抗ウイルスフィルターに金属フタロシアニンを担持	抗花粉・ダニ・抗菌・抗ウイルスフィルターに金属フタロシアニンを担持	抗花粉・ダニ・抗菌・抗ウイルスフィルターに金属フタロシアニンを担持	抗花粉・ダニ・抗菌・抗ウイルスフィルターに抗ウイルス剤添着
抗花粉・ダニ・抗菌・抗ウイルスを行っている対象部分の名称	抗花粉・ダニ・抗菌・抗ウイルスフィルター	抗花粉・ダニ・抗菌・抗ウイルスフィルター	抗花粉・ダニ・抗菌・抗ウイルスフィルター	抗花粉・ダニ・抗菌・抗ウイルスフィルター
試験結果（試験番号）	植物花粉アレル物質を吸着・変性	動物性アレル物質を吸着・変性	抗菌効果 99.9%（026625-1,026625-2）	ウイルスに対する効力試験 99.9%（大公研 第313,360,397号）

設置場所

効率よく運転するために右図のスペースを確保してください。スペースを確保しないと除湿能力が低下する原因になります。

お願い

- 電波が弱いときや室内アンテナ使用時などに、テレビ、ラジオ、補聴器などに雑音が入る場合があります。このときには除湿機から70cm以上離してお使いください。
- 海浜地区や温泉地帯、油煙が多い場所など、周囲の環境が特殊な場所でご使用になる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

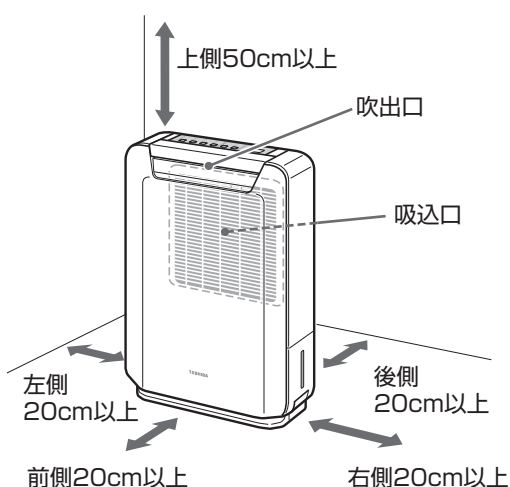
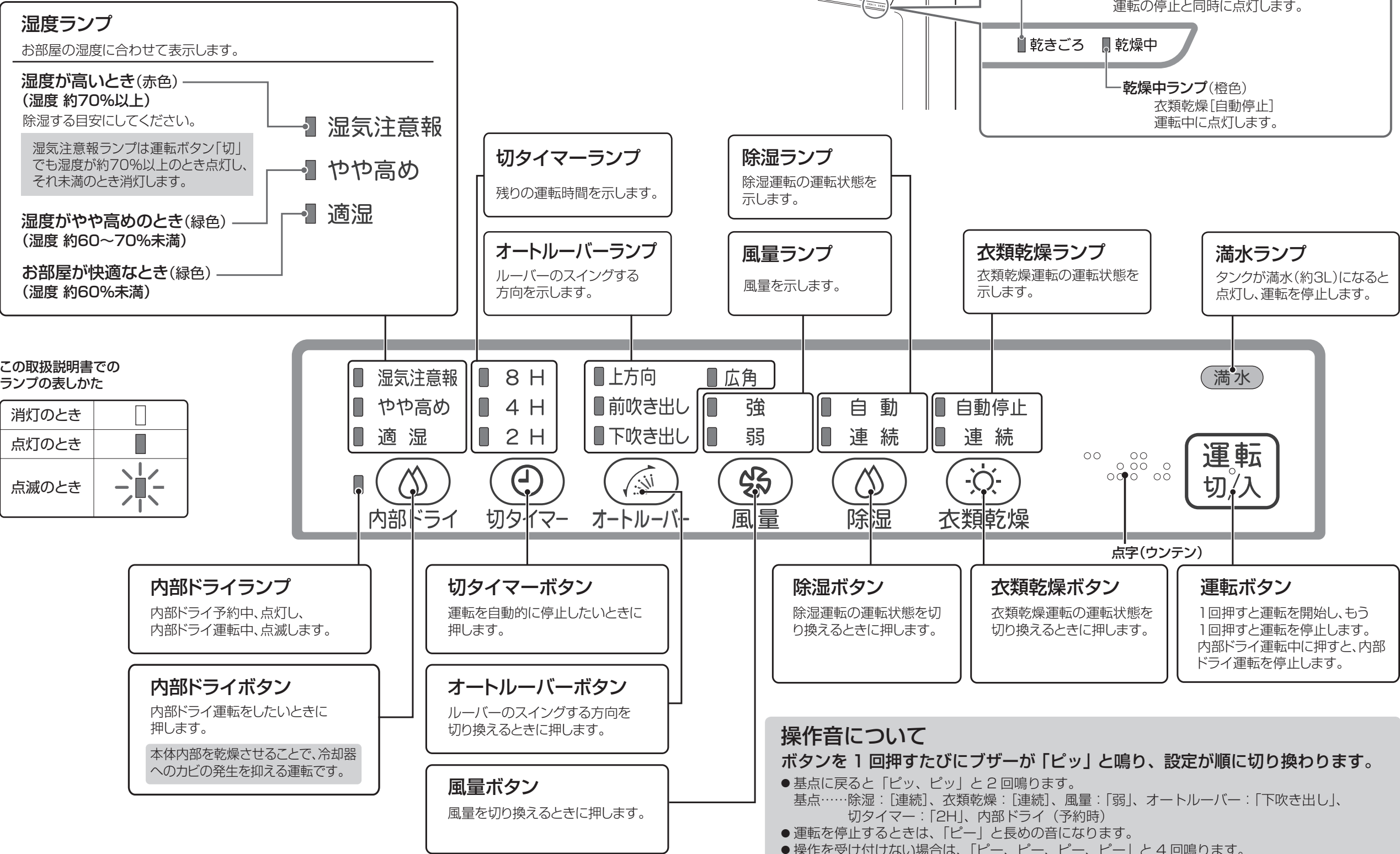
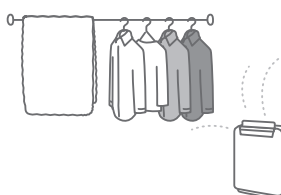
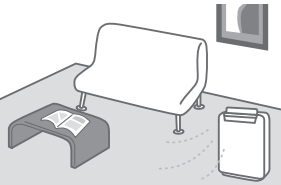
（つづく）

各部のなまえ（つづき）

操作部

操作音について

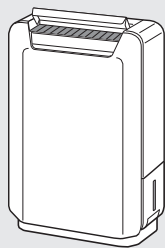
ボタンを 1 回押すたびにブザーが「ピッ」と鳴り、設定が順に切り換わります。

- 基点に戻ると「ピッ、ピッ」と 2 回鳴ります。
  基点……除湿：［連続］、衣類乾燥：［連続］、風量：「弱」、オートルーバー：「下吹き出し」、
  切タイマー：「2H」、内部ドライ（予約時）
- 運転を停止するときは、「ピー」と長めの音になります。
- 操作を受け付けない場合は、「ピー、ピー、ピー、ピー」と 4 回鳴ります。

運転の選びかた

●詳しい運転のしかたは 10 ～ 12 ページをご覧ください。

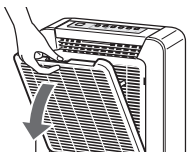
このようなときは	運転の種類
お部屋を快適な湿度にしたい お部屋の除湿、天井・壁の結露やカビの抑制に 	**除湿運転 [自動]** 湿度を検知しながら自動除湿します。 ●除湿運転と送風運転を繰り返し、湿度を約 60％に保ちます。 **除湿運転 [連続]** 連続して除湿します。
洗濯物を乾かしたい 	**衣類乾燥 [連続]** ・ **衣類乾燥 [自動停止]** 吹出口から温風を出して乾燥します。 衣類乾燥 [自動停止] は洗濯物が乾いた頃に自動停止します。
畳やじゅうたんを乾かしたい 	**除湿運転 [連続]** オートルーバー [下吹き出し] で、連続除湿します。

お知らせ

●運転中に下記のような音がしますが、異常ではありません。

背面から
「シュルシュル」・「ゴーゴー」
運転開始時などに冷媒が循環している音です。
循環が安定すると小さくなります。

準備と確認

脱臭フィルターの取り付け

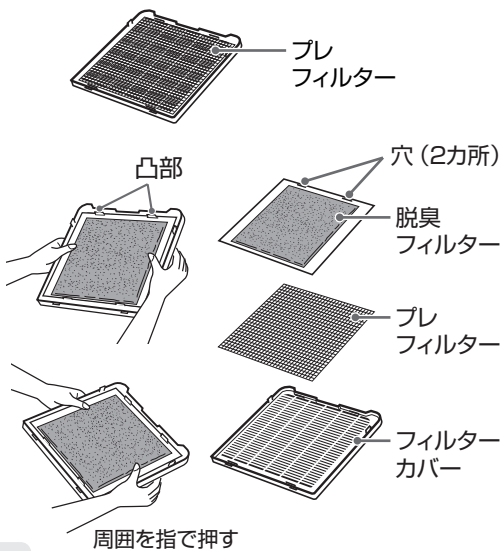
1 フィルターカバーをはずす

2 脱臭フィルターをフィルターカバーに取り付ける

最初に、プレフィルターがフィルターカバーに確実に取り付けられていることを確認してください。

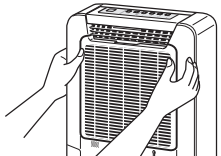
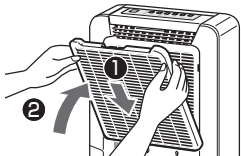
❶脱臭フィルターをポリ袋から取り出す
- ●ポリ袋に黒い粉（活性炭）が残ることがありますが、異常ではありません。

❷脱臭フィルターを「オモテ」と書かれている方（5 ページ参照）をフィルターカバー側にして、プレフィルターの上から取り付ける
- ●脱臭フィルターの穴（上部 2 ヵ所）をフィルターカバーの凸部（上部 2 ヵ所）にはめます。

❸周囲を指で押して、確実にはめ込む
- ●脱臭フィルターがフィルターカバーからはみださないように取り付けてください。

プレフィルター
凸部
穴（2カ所）
脱臭フィルター
プレフィルター
フィルターカバー
周囲を指で押す

お知らせ
●手に黒い粉（活性炭）が付くことがありますが、無害です。

3 本体に取り付ける

●下側をはめ込んでから、上側をはめ込んでください。

タンクの取り付けの確認

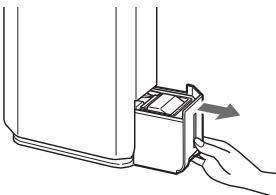
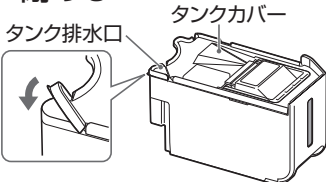
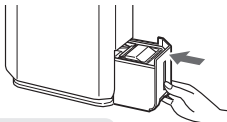
タンクが正しく入ってないときや、満水のときは、運転しません。

引き出しかた

タンク中央下端の凹部に指をかけ、静かに手前に引き出す

取り付けかた

❶タンク排水口を確実に閉める

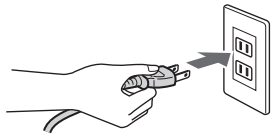
❷タンクを水平にし、静かに奥まで確実に入れる
- ●入れるときにタンクハンドルを倒す必要はありません。

お願い
●タンクカバー、タンク排水口は確実に閉めてください。水もれの原因になります。

運転のしかた 除湿運転・衣類乾燥運転

⚠警告

禁止

コードを傷つけない、無理に曲げない、引っ張らない（移動するときなど）、ねじらない、束ねない、重いものをのせない、ふすまやドアなどにはさみ込まない、加工しない、加熱しない

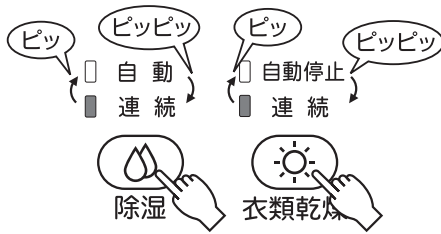
感電・火災・発熱・ショート・発火・故障の原因になります。

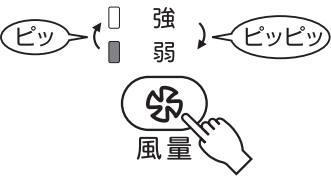
1 電源プラグをコンセントに差し込む

2 [運転 切/入] を押す

- 除湿ランプは [連続]、風量ランプは [弱] が点灯し、運転が始まります。
- ルーバーは自動的に開き [上方向] で停止します。
- 電源プラグを差し込んだ後や運転停止後すぐに運転操作をしたときは、機械保護のため約 3 分間は送風運転になります。（除湿運転はしません）

3 [除湿]、[衣類乾燥] のどちらかを押す

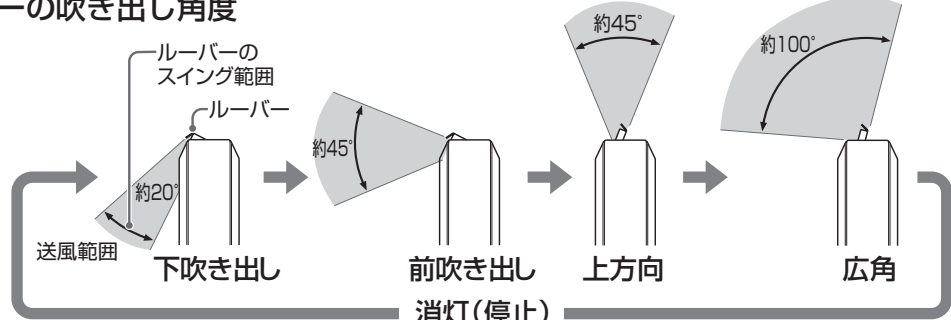
- 押すたびにランプが順番に点灯し、運転内容が切り換わります。
- 運転後、約 30 分でタンクに水がたまり始めます。
（室温 27℃、湿度 60%を維持する室内で、衣類乾燥 [連続]、風量 [強] で運転したとき）

運転		表示ランプ	運転内容
除湿	[自動]	●除湿ランプの [自動] が点灯。	●ルーバーが自動的に開き、[上方向] で停止。
	[連続]	●除湿ランプの [連続] が点灯。	
衣類乾燥	[自動停止]	●衣類乾燥ランプの[自動停止]が点灯。 ●運転中は乾燥中ランプが点灯し、停止すると乾きごろランプが点灯。	●ルーバーが自動的に [広角] でスイング。 ●[自動停止] の風量は [強] に設定される。（[弱] にはできません） ●[自動停止] は切タイマー設定できない。
	[連続]	●衣類乾燥ランプの [連続] が点灯。	

4 [風量] を押し、風量を選ぶ

- 押すたびに、ランプが順番に点灯し、風量が切り換わります。

5 [オートルーバー] を押し、ルーバーのスイング方向を選ぶ

- 押すたびに、右図の順にランプが点灯し、スイングする角度が切り換わります。

運転	ルーバー（吹き出し角度）の設定
衣類乾燥	●洗濯物が早く乾くように、ルーバーのスイングする範囲を選んでください。 ・洗濯物が前方にあるときは、[前吹き出し] を選んでください。 ・乾きにくい洗濯物は、除湿機の風が当たりやすいところにおいてください。

ルーバーの吹き出し角度

- ルーバーを固定したい（スイングなし）ときは、一度 [広角] を設定し、ルーバーがお好みの位置に来たところで、再度オートルーバーボタンを押して停止させてください。

■運転停止するときは、[運転 切/入] を押す

- 各ランプが消灯し、ルーバーが自動的に閉じます。
- 内部ドライ運転（16 ページ）予約中は、運転終了後、内部ドライ運転が始まります。

お願い

- ルーバーが自動的に閉じるまで電源プラグを抜かないでください。

お知らせ

- 運転と同時に脱臭機能もはたらきます。
- 除湿運転の [連続] および [自動]、衣類乾燥の [連続] および [自動停止]、風量、オートルーバー動作は、一度設定すると記憶されます。次回は、運転ボタンを押すだけで同じ内容で運転します。（電源プラグを抜いたり、停電があったりしたときは、記憶は解除されます）
- 室温・湿度・ルーバーの開き具合などによって、除湿量は変わります。（20 ページ）
- 除湿運転中の部屋に外気が入ると除湿効果が下がります。窓やとびらの開閉をできるだけ少なくすると効果的な運転ができます。
- 運転中に周囲の温度が約 40℃以上になると、自動的に除湿を停止し、温度が下がると自動的に除湿を再開します。

お願い

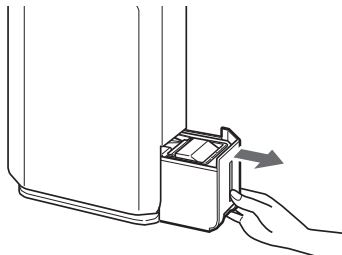
- ルーバーは手で動かさないでください。ルーバーを手で閉じた状態で運転すると、保護装置がはたらき、運転が停止して除湿しないことがあります。

（つづく）

タンクの水の捨てかた

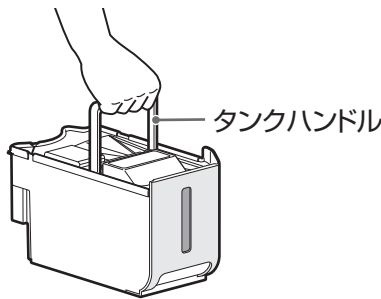
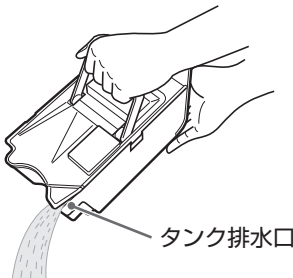
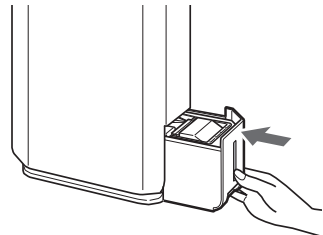
除湿した水はタンクにたまります。こまめに捨ててください。

●タンクが満水になると運転を停止し、満水ランプが点灯し「ピーピー」と 5 秒間ブザーでお知らせします。

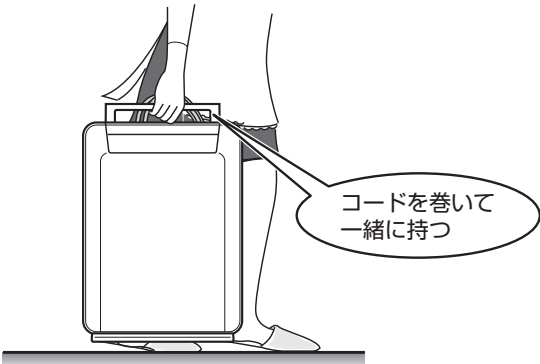
1 タンクを取り出す

お知らせ

運転中にタンクを取り出すと
●5 秒間「ピーピー」と鳴ります。
●ストッパーで排水口からの水の滴下を防ぎますが、排水口付近についた水が落ちることがあります。

連続排水するときは 17 ページをご覧ください。

2 タンクハンドルを持って静かに運ぶ

3 タンク排水口を開け、タンクを傾けながらゆっくり水を捨てる

4 タンクを本体に入れる

除湿機を移動するときは

1 運転を停止し、電源プラグを抜き、タンクの水を捨てる

2 コードをまとめてハンドルと一緒に持ち、ゆっくり運ぶ

お知らせ

●同じ場所で長時間使うと、畳やじゅうたんにあとがつくことがあります。

衣類乾燥について

上手に衣類乾燥するには

●洗濯物は等間隔に干す

洗濯物は風が直接当たる方がよく乾きます。風が行き渡りやすいように詰めすぎず、等間隔に干してください。

●除湿機の位置を工夫する

除湿機の位置を変えたり、洗濯物の並べかたを変えたりすると、乾きやすくなります。

●洗濯物によって、干す位置を変える

- 厚手の衣類 ……………………… 乾きにくいので、風がよく当たるところに干します。
- ジーンズやスカートなど …… 裏返しにして、風通しをよくして干します。
- Tシャツや下着などの薄手の衣類 …… 乾きやすいので、除湿機から離れた側に干します。

●乾いたらなるべく早く取り込む

梅雨時や雨の日などは、乾燥しても干したままにしておくと、また、湿気を吸収します。

お知らせ

●次のようなときは洗濯物が乾きにくくなります。
・洗濯物が多いとき　・洗濯物の生地が厚いとき　・洗濯物の間隔が狭いとき
・洗濯物を干す部屋が広いとき　・部屋の温度が低いとき

衣類乾燥［自動停止］について

除湿機周囲の湿度と温度をセンサーで確認し、洗濯物が乾いたころに運転を自動停止します。
（切タイマー設定はできません）

●衣類乾燥［自動停止］を選んだときの運転内容

衣類乾燥ランプの［自動停止］が点灯

▼

運転中は乾燥中ランプが点灯

・風量は「強」に設定され、「弱」にはできません

▼

停止すると衣類乾燥ランプの［自動停止］が消灯し、乾きごろランプが点灯

衣類乾燥［自動停止］の終了時間（目安）※
約８時間

※初期室温：20℃、初期湿度：70%、部屋の広さ：約６畳、洗濯物の量 2kg 相当のとき
実際の運転時間は部屋の広さ、温度、洗濯物の量、脱水状態、素材など使用環境や使用条件などによって異なります。
※最長 16 時間で運転を停止します。

乾きごろランプを消すには

乾きごろランプは２４時間経過するか、再び運転を開始することで消灯します。

お願い

●自動停止後、洗濯物の乾きが不十分なときはふたたび乾燥してください。
（完全に乾燥しないで停止する場合もありますが、故障ではありません）
●洗濯物を干す部屋の湿度が低い場合（湿度約 50%以下）は、乾かずに運転が終了する場合があります。
これは、除湿機周囲の湿度が低いと洗濯物が乾いたと判断するもので故障ではありません。湿度が低いときの衣類乾燥は衣類乾燥［連続］で行ってください。

切タイマー運転するとき

切タイマー設定のしかた

（切タイマー）を押し、切タイマー時間を選ぶ

●押すたびに右図の順にランプが点灯し、切タイマー時間が切り換わります。
●衣類乾燥［自動停止］中は、切タイマーは設定できません。（自動的に停止します）

時間が経つと、残り時間に合わせて切タイマーランプが切り換わります。
（例えば、４時間に設定したときは、[4H] が点灯し、２時間経つと [2H] に切り換わります。）

設定した時間が経過すると、運転を停止する

お知らせ

●（除湿）、（衣類乾燥）を押すときは、（切タイマー）を押す前に行ってください。
（切タイマー）を押した後に（除湿）、（衣類乾燥）を押すと、押すたびに切タイマー時間設定が解除されます。
そのときは、都度、切タイマー時間を設定し直してください。
●タンクが満水になると運転が停止し、切タイマーも止まります。
タンクの水を捨て、再びセットすると運転が再開し、切タイマーも再び作動します。
●衣類乾燥［自動停止］中、内部ドライ運転中は切タイマーの設定はできません。

設定時間を変えるとき

（切タイマー）を押し、設定したい時間のランプを選ぶ

●新たに設定した時間からタイマーが作動します。

設定を解除し、運転を続けるとき

（切タイマー）を押し、切タイマーランプを消灯させる

運転を停止するとき

（運転 切/入）を押す

内部を乾かすとき（内部ドライ運転）

本体内部を乾燥させることで、冷却器へのカビの発生を抑えます。
運転後や長時間お使いにならないときには、内部ドライ運転をおすすめします。

運転中の内部ドライ運転予約のしかた

除湿運転・衣類乾燥中に 内部ドライ を押す

●「ピッピッ」と鳴り、内部ドライランプが点灯し、内部ドライ運転が予約されます。
●運転終了後、または切タイマー作動後、内部ドライ運転を始めます。（内部ドライランプが点滅し、ルーバーが自動的に開き、[上方向] で停止します）

約 1 時間後に自動的に停止

・内部ドライランプが消灯し、ルーバーが閉じます。

運転停止中の内部ドライ運転のしかた

運転停止中に を押す

●内部ドライランプが点滅し、内部ドライ運転を始めます。（ルーバーが自動的に開き、[上方向] で停止します）

約 1 時間後に自動的に停止

・内部ドライランプが消灯し、ルーバーが閉じます。

内部ドライ運転の予約解除または停止のしかた

内部ドライ運転予約中に を押す

●内部ドライランプが消灯し、予約が解除されます。

内部ドライ運転中に を押す

●内部ドライ運転を停止します。

お知らせ

● すでに発生しているカビは、内部ドライ運転で取り除けません。
● 内部ドライ運転を途中で解除すると、効果を得られないことがあります。
● 本体内部にこもった湿気を放出するために、室内の湿度が上がることがあります。
● 内部ドライ運転中は、切タイマーは設定できません。
● 内部ドライ運転予約中に、電源プラグを抜き差ししたときは、予約が解除されます。

連続排水するとき

⚠注意

指示 **連続排水するときは、排水用ホースの配管処理を確実に行う**
家財などをぬらしたり、感電・漏電・火災の原因になります。
・ホースの曲がりや、途中の上がり勾配がないことを確認してください。

禁止 **除湿機本体および排水用ホースの周囲温度が氷点下になる場所では使わない**
本体·ホース内で水が凍結し、室内に水がこぼれ家財などをぬらしたり、感電·漏電·火災の原因になることがあります。また、タンクが割れ漏水の原因になります。

近くに排水できる場所があるときは、排水用ホースを取り付け、連続排水することができます。
長時間の運転ができ、タンクの水を捨てる手間がなくなります。

用意する排水用ホース（市販のビニールホース）

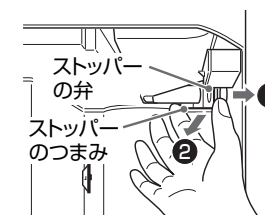
長さ：除湿機から排水場所までの長さ＋約 30cm で、3m 以下
（長すぎるとホース内に空気がたまり、タンクに除湿水がたまり、満水時に運転が停止します）
太さ：内径 15mm、外径 20mm 以下

お願い
●蛇腹ホースは使わないでください。ホースの中に水がたまり、排水できないことがあります。

以下の処理をする前には、運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

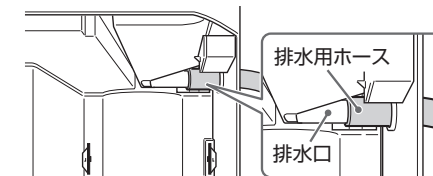
1 排水口をあける

●タンクを取り出し、ストッパーの弁を開き（❶）、左奥方向に止まるまで移動させます。（❷）

《連続排水をやめ、通常のタンク排水に戻すときは》
●ストッパーのつまみを手前に止まるまで移動させます。ストッパーの弁が排水口をふさいでいることを確認してください。

2 排水用ホース取出口をあける

●本体背面の排水用ホース取出口のふたをはずします。（マイナスドライバーなどで取り除いてください）

3 排水用ホースを取り付ける

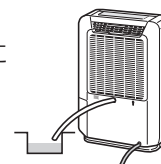
●排水用ホースを排水用ホース取出口に入れ、排水口にしっかりと根元まで差し込みます。

4 タンクを入れる

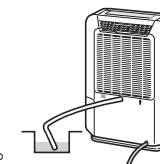
●タンクを入れないと運転できません。

お願い
●配管後は試運転を行い、確実に排水されることを確認してください。

排水用ホースの配管のしかた

よい例

●下がり勾配になっている。

悪い例

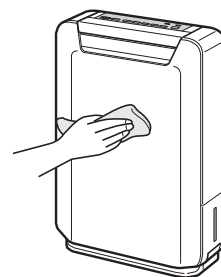
●途中で折れ曲がっている。
●途中で上がり勾配になっている。
●ホースの先が水につかっている。
●排水用ホース取出口より上がり勾配になっている。

●排水用ホース内の水温と周囲温度に差ができると、排水用ホース表面に露がつくことがあります。お使いになる環境によっては、排水用ホースに断熱処理をしてください。

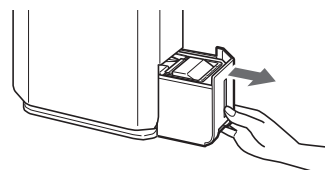
お手入れのしかた

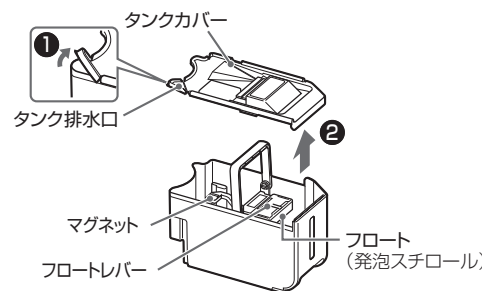
⚠警告	ぬれ手禁止	**電源プラグはぬれた手で抜き差ししない** 感電の原因になります。
⚠注意	プラグを抜く	**お手入れのときは、運転を停止して電源プラグを抜く** けがや感電の原因になります。
	禁止	**タンクのフロートレバーをはずさない** 運転しなくなったり、タンクの水がこぼれて家財などをぬらしたり、感電・漏電の原因になります。

本体

かたくしぼったやわらかい布でふき取る

- 電源プラグのほこりなどは、定期的にふき取ってください。
- ひどい汚れは、指定濃度にうすめた台所用中性洗剤を浸したやわらかい布をかたくしぼって汚れをふき取ってください。
- 操作部は水を使わず、からぶきをしてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・石油・みがき粉・たわしなどは使わないでください。変形や割れの原因になります。
- 化学ぞうきんを使うときは、その注意書にしたがってください。

タンク（1 週間に 1 回程度）

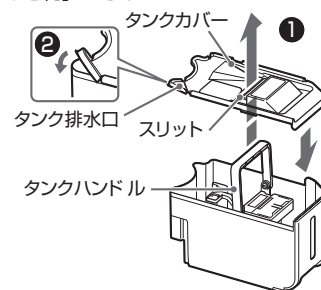
1 タンクを本体から引き出す

2 タンクカバーをはずす

❶タンク排水口を開ける。
❷タンクカバーを上方向に引き上げはずす。

- タンク排水口を引っ張らないでください。破損の原因になります。
- フロートレバー・マグネット・タンクハンドルをはずさないでください。
- フロート（発泡スチロール）は、取りはずさないでください。水もれの原因になります。

3 タンクカバーとタンクの内側を水洗いする

- たわしなどで強くこすらないでください。傷が付く原因になります。

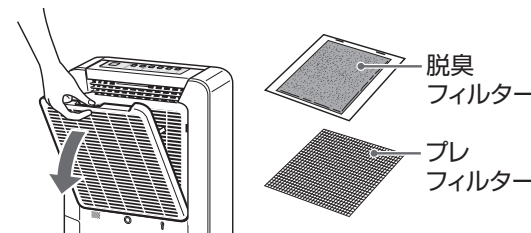
4 外側の水をふき取り、タンクカバーを取り付けてから本体に取り付ける

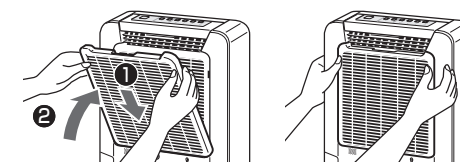
❶タンクハンドルをタンクカバーのスリットに通し、確実に出してからタンクに取り付ける。
❷タンク排水口を閉める。

5 本体に入れる

- 本体に入れるときは、タンクを水平にして静かに奥まで入れてください。

脱臭フィルター・プレフィルター（2 週間に 1 回程度）

1 フィルターカバーを取りはずし、脱臭フィルター・プレフィルターを取り出す

2 脱臭フィルター・プレフィルターについたほこりを軽くたたいて取る

3 元通りに取り付ける（9 ページ参照）

- 脱臭フィルターが確実に取り付けられていることを確認してください。

お願い

- 脱臭フィルター、プレフィルターをはずしたまま運転しないでください。
脱臭機能がはたらきません。また、故障の原因になります。

脱臭フィルターの交換時期

（1 ～ 2 年に 1 回程度）

- 脱臭フィルターの寿命は、お部屋の広さ、喫煙量、運転時間などにより異なります。1 ～ 2 年に 1 回、新しい脱臭フィルターと交換してください。

交換用フィルター

使用商品形名	東芝除湿機用脱臭フィルター
RAD-63DFX	RAD-F011

- お買い上げの販売店で東芝除湿機用脱臭フィルターをお買い求めください。
- 脱臭フィルターを破棄するときは、お住まいの地域のごみ分別方法に従ってください。

脱臭フィルターの材質：
ポリエステル、活性炭

お願い

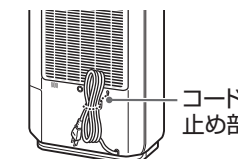
- 新しい脱臭フィルターを丸めたり、破ったりしないでください。使用できなくなります。
- ポリ袋から出したあとは放置しないでください。脱臭効果が低下します。

長期間使わないときは

1 内部ドライ運転をする（16 ページ参照）

2 運転停止後、電源プラグを抜き、タンクの水を捨て、ふいてから元通りに取り付ける

3 フィルターを掃除する

4 コードをまとめ本体背面のコード止め部にかける

5 直射日光の当たらない場所に必ず立てて保管する

- 横倒しで保管すると、故障や異常音の原因になります。

運転と性能について

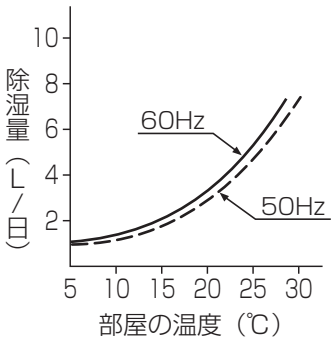
除湿能力について

除湿能力（仕様）

●次の方法で運転したときの 1 日（24 時間）当たりの除湿量です。
（室温 27℃、湿度 60%を維持する室内で、除湿能力が最大になる衣類乾燥［連続］、風量「強」、ルーバーを全開にした運転）
他の使用方法で運転したときや、ルーバーの開き具合によっては除湿量が少なくなることがあります。

室内の温度、湿度と除湿量の関係

●室温が同じときの除湿量は……………湿度が高いと多くなり、湿度が低いと少なくなる。
●室内湿度が同じときの除湿量は………室温が高いと多くなり、室温が低いと少なくなる。

湿度 60%のときの例

●除湿運転［自動］の場合は、湿度が約 60%以下になると、自動的に除湿運転を停止し送風運転となります。このとき、除湿量が少なくなることがありますが、異常ではありません。

霜取り運転について

●運転中、室温が約 15℃以下になると、本体内部に霜がつくことがあります。この霜を取るために、多いときで約 40 分に 1 回（約 15 分間）自動的に除湿を停止し、送風運転になります。
●風量を「弱」にしていても、霜取り運転になると風量が自動的に「強」になるため、音が大きくなります。
●霜取り運転中に電源プラグを抜いたり、運転を停止したりしないでください。

低湿度（約 50%以下）の維持には適しません

●この除湿機は日常生活の不快な湿気を取り除いたり、室内での洗濯物などの補助乾燥に使うものです。低湿度に維持することには適しません。

運転中の室温上昇について

●除湿機には、冷房機能はありません。
むしろ、運転中に熱を発生するため、室温が約 1℃～約 4℃上昇することがあります。
●とびらや窓などを閉め切って使うため、室内にある他の電気製品などの熱や太陽からの輻射熱などによって、約 1℃～約 4℃以上に室温が上昇することがあります。

故障かな？と思ったとき

修理を依頼する前に、次の点をお調べください。

こんなとき	調べて、直してください	参照ページ
運転しない	●ブレーカーがおちていませんか。→確認して、直してください。	―
	●電源プラグがコンセントからはずれていませんか。 →しっかり差し込んでください。	10
	●タンクが満水になっていませんか。→水を捨ててください。	12
	●タンクが正しく入っていますか。→正しく入れ直してください。	9
除湿量が少ない	●オートルーバーが閉じたままになっていませんか。 →オートルーバーボタンでルーバーを開いて運転してください。	10
	●脱臭フィルター、プレフィルターが汚れていませんか。 →お手入れしてください。	19
	●吸込口や吹出口がふさがれていませんか。 →ふさいでいる物を取り除いてください。	4
運転音がうるさい	●設置場所が悪く、本体がガタついていませんか。 →じょうぶで水平な場所に移してください。	3
洗濯物がなかなか乾かない	●湿った冷たい空気が室内に入っていませんか。 →乾燥中は、窓やとびらの開閉をできるだけ少なくしてください。	11
	●室温が 20℃以下ではありませんか。 室温が低い部屋では乾きにくくなります。	14
	●広い場所で乾かしていませんか。（狭い部屋ほど早く乾きます） →脱衣所などを利用し、衣類に風が当たるように干してください。	14
	●脱水が不十分な物や手絞りの物を乾かしていませんか。 →十分脱水してください。	―
洗濯物が乾いていないのに自動停止する	●衣類乾燥［自動停止］中に、本体の近くで暖房機を使っていませんか。 →センサー周辺の温度が高くなり、乾燥時間の判断が適切にできません。	―
洗濯物が乾いているのに自動停止しない	●室温が高いときや衣類が少ないときは、早く乾くことがあります。 運転を停止するか、除湿を続けるときは、除湿運転［自動］などに切り換えてください。	14

上表に従ってお調べいただいても原因がわからないときや、その他の異常や故障があるときは、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターに修理をご依頼ください。

（つづく）

故障かな？と思ったとき（つづき）

次のようなときは故障ではありません。そのままお使いください。

現　象	理　由	参照ページ
運転中、時々止まる（運転音が変わる）	●霜取り運転中です。霜取り運転が終わるまでしばらくお待ちください。	20
	●除湿運転［自動］中に、部屋の湿度が約 60%以下になり、除湿運転を停止したためです。	8
除湿量が少ない	●室温が低いと除湿量が少なくなります。約 5℃未満になると除湿運転を停止し、送風運転になります。	20
	●除湿運転［自動］中に、部屋の湿度が約 60%以下になり、除湿運転を停止したためです。	8
なかなか適湿にならない	●お部屋が広すぎませんか。（仕様参照） ●窓や出入口の開閉が多くありませんか。 ●石油ストーブ、ファンヒーターなど水蒸気の出るものを使っていませんか。	11
運転すると部屋がにおうことがある	●壁、じゅうたん、家具、衣類などにしみ込んでいるにおいが出てくるためです。	—
運転開始時や運転を切り換えたときなど、内部で「シュルシュル」、「ゴーゴー」という音や金属音がする	●冷媒の循環が安定するまで冷媒の音が出ることがあるためです。	8
タンク内に水または蒸発したあとがある	●出荷前に工場で除湿テストを行ったときの残り水、または蒸発させたあとです。	—
ブザーが鳴る	●タンクが満水になると、ブザーでお知らせします。	12
タンクに水が落ちてこない	●タンクに水が落ちてくるまで約 30 分かかります。	10

仕 様

形名		RAD-63DFX	
電源		交流 100V（50 ／ 60Hz 共用）	
電源周波数		50Hz	60Hz
除湿能力 ※1		5.6L ／日	6.3L ／日
消費電力※2	室温 27℃	195 W	215W
	室温 30℃	200 W	220W
除湿可能面積の目安※3	木造	7 畳（12m²）	8 畳（13m²）
	コンクリート	14 畳（23m²）	16 畳（26m²）
タンク容量		約 3L で自動停止	
質量		約 9.3 kg	
外形寸法		幅約 385mm ×奥行約 174mm ×高さ約 528mm	
使用可能室温		約 5℃～約 40℃	
付属品		脱臭フィルター	

※ 1 室温 27℃、相対湿度 60%を維持する室内で衣類乾燥［連続］、風量「強」運転した場合の 1 日当たりの除湿量です。
※ 2 相対湿度 60% を維持する室内で衣類乾燥［連続］、風量「強」運転した場合です。運転停止状態の消費電力は約 1W です。
※ 3 JEMA（日本電機工業会）規格に基づいた数値です。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

保証とアフターサービス 必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-76
受付時間：365日 9:00～20:00
携帯電話・PHSなど 022-774-5402（通話料：有料）
FAX 022-224-6801（通信料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から 1 年間です。ただし、冷媒回路部品については 3 年間です。**

補修用性能部品の保有期間

- 除湿機の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後 8 年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは 出張修理

- 21 ～ 22 ページに従って調べていただき、なお異常があるときは運転を停止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

故障の状況	できるだけ具体的に
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 電話（　　　）

愛情点検

長年ご使用の除湿機の点検を！
定期的に「安全上のご注意」を確認してご使用ください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。

こんな症状はありませんか。
電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

- ブレーカーやヒューズが度々切れる。
- 誤って異物や水を入れてしまった。
- 本体から水がもれる。
- 電源プラグ・コードの過熱やコード部分に破れがある。
- 運転音が異常に大きい。
- ボタンの動作が不確実。
- 運転中にこげくさいにおいがする。

ご使用中止
故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝除湿機保証書

出張修理

<table>
<tr><td colspan="2">形 名</td><td colspan="2">RAD-63DFX　　製造番号</td></tr>
<tr><td rowspan="3">★お客様</td><td>お名前</td><td colspan="2">ふりがな
様</td></tr>
<tr><td>ご住所</td><td colspan="2">〒□□□-□□□□</td></tr>
<tr><td>電話</td><td colspan="2">市外　　市内　　番号　　呼</td></tr>
<tr><td>保証期間</td><td>本体</td><td>本体　1年
冷媒回路部品　3年</td><td>★お買い上げ日
年　月　日から</td></tr>
<tr><td>★ご販売店</td><td colspan="3">住所・店名
電話</td></tr>
</table>

東芝ホームテクノ株式会社　家電事業統括部
〒959-1393　新潟県加茂市大字後須田2570-1　電話(0256)53-2847

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生したときは、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼ください。
修理の際には本書をご提示ください。
修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   - （イ）誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
   - （ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
   - （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
   - （ニ）本書のご提示がない場合。
   - （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
   - （ヘ）保証書の製造番号と本体の製造番号が一致しない場合。
2. 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のため取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝生活家電ご相談センターへご相談ください。
6. 冷媒回路部品とは圧縮機、蒸発器、凝縮器、機内冷媒配管などを指します。

修理メモ 修理年月日	修 理 内 容	担当
年　月　日		
年　月　日		

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝ホームテクノ株式会社
家電事業統括部
〒959-1393　新潟県加茂市大字後須田2570-1
THT-TCCT(TD)